

☆☆

☆ かんかく

☆ コード1 : 0 2 1 2 ファイル : f 版 : * 区分数 : 0 2

☆ 表記 : 感覚

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現

他合成語 1

他合成語 2

備考 <関> 0 1 => 0 2。

[区分 0 1 / 0 2]

表記 感 (かん) 覚 (かく)

意味記述 目・耳・鼻・舌・皮膚などを通して受け取った刺激で生じる意識現象。また、刺激を受け取る機能。

意味素性 1 P H E

用例 1 熱いという感覚が生じる。

意味素性 2 M I N

用例 2 正座をしているうちに、足から感覚が消えてしまった。

連体文例 感覚のメカニズムを調べる。

被連体例 手の感覚, 舌の感覚, 全身の感覚, 足の感覚, 指先の感覚, 水の感覚, 和紙の感覚, 初夏の感覚。

被連体文例

S 文例

Sト文例 尖ったもので皮膚を刺激すると [痛いという] 感覚が起こる。

副文例

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語

[区分 0 2 / 0 2]

表記 感 (かん) 覚 (かく)

意味記述 物事の美醜・善悪などについて感じ取る心の働き。

意味素性 1 A B S

用例 1 日本人は人権に関する感覚が鈍いと言われる。

連体文例 デザインの仕事はその人の感覚のさせどころだ。

被連体例 善悪の感覚, 正邪の感覚, 女性の感覚, 子供の感覚, 関西人の感覚, 現代っ子の感覚。

被連体文例

S 文例 現代人は [古いものを大切に] 感覚を失っている。

S ト文例 [こんなちやちやプラスチック板に 3 0 0 0 円は高い、という] 感覚が一般の消費者にはある。

副文例 [お友達の家遊びにいく] 感覚で, 気楽に参加して下さい。

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語

* かんかく

* 区分番号 : 0 1 / 0 2 素性数 : 2

* 表記 : 感 (かん) 覚 (かく)

* 意味記述 : 目・耳・鼻・舌・皮膚などを通して受け取った刺激で生じる意識現象。また、刺激を受け取る機能。

* 意味素性 1 : P H E 用例 1 : 熱いという感覚が生じる。

* 意味素性 2 : M I N 用例 2 : 正座をしているうちに、足から感覚が消えてしまった。

* 連体文例 : 感覚のメカニズムを調べる。

* S ト文例 : 尖ったもので皮膚を刺激すると [痛いという] 感覚が起こる。

[意味情報 1 / 2]

素性 P H E

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ ニ | 気持ちの悪い / ... ★ | ガ | 残る, 残っている。

| 痛いという / ... ★ | ガ | する, 続く, 消える, 消失する, 強くなる, 弱くなる, 増大する, 漸増する。

(大脳皮質感覚野の興奮) ニ | ★ | ガ | 起因する。

(皮膚表面の変形) デ | 痛いという / … ★ | ガ | 生じる, 起こる。

動詞 | ヲ (ある刺激) ガ | 熱いという / … ★ | ヲ | 起こす。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | 熱いという / … ★ | ガ | 強い, 弱い。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ | 光の波長の違いで生じる / … ★ | ガ | 色覚だ, 触覚だ, 痛覚だ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性 M I N

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ (手) ニ | ★ | ガ | ある, ない, 残っている。

| (足の / …) ★ | ガ | 麻痺する, なくなる, 失われる。

カラ | ★ | ガ | 消える, なくなる, 失われる。

| (平衡 / 方向 / …) ★ | ガ | 狂う, 元 | 戻る。

動詞 | ヲ ガ, カラ | ★ | ヲ | 奪う。

ガ | (手の / …) ★ | ヲ | 失う。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ ガ | (平衡 / 方向 / …) ★ | ガ | 鈍い, 鋭い。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ ガ | (方向 / …) ★ | ガ | 鋭敏だ, ゼロだ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -のメカニズム, -の鋭敏さ, -の発達。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 感覚のメカニズムを調べる。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <部位> {感覚器官} 手の-, 舌の-, 全身の-, 足の-, 指先の-。

<対象> 芝の-, 水の-, 和紙の-, 土の-, 初夏の-。

ノNPO補

〜ノNPO

他NPO 動物的-。

被連体文例

[連体被修飾用法 2]

S平叙

S文例

Sト平叙

Sト疑問

Sト文例 尖ったもので皮膚を刺激すると [痛いという] 感覚が起こる。

副平叙

副文例

備考 「との」不可。「とする」不可。[Sという] 中には形容詞があらわれる。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 かんかく

要素表記 感 (かん) 覚 (かく)

補足

合成 | 名前 -神経, -器官, -細胞, -遮断, -中枢, -刺激, -器, -上皮, -麻痺

合成 | 名後 無 (む) -, 臓器-, 内臓-, 有機-, 共-, 平衡-, 温度-, 運動-, 筋肉-, 普通-, 皮膚-, バランス-

合成 | 形

合成 | 動 -する

合成 | 副

合成 | 他

* かんかく

* 区分番号 : 0 2 / 0 2 素性数 : 1

* 表記 : 感 (かん) 覚 (かく)

* 意味記述 : 物事の美醜・善悪などについて感じ取る心の働き。

* 意味素性 1 : A B S 用例 1 : 日本人は人権に関する感覚が鈍いと言われる。

* 連体文例 : デザインの仕事はその人の感覚の見せどころだ。

* S 文例 : 現代人は [古いものを大切に] 感覚を失っている。

* Sト文例 : [こんなちやちやプラスチック板に 3 0 0 0 円は高い、という] 感覚が一般の消費者には

* ある。

* 副文例 : [お友達の家に遊びに行く] 感覚で、気楽に参加して下さい。

[意味情報 1 / 1]

素性 A B S

関連 | 同義

関連 | 類義 感性

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | (事故の現場に居合わせているという／…) ★ | ガ | ある, ない。

| (金銭／倫理／…) ★ | ガ | 麻痺する, 鈍る, 変わる, 働く。

動詞 | ヲ ガ | (金銭／人権／新しい／…) ★ | ヲ | 持つ, 養う, そなえる, みがく, 変える, 鈍らせる, 欠いている, 失う, 取り戻す。

ガ | (日本人の／…) ★ | ヲ | とらえる。

動詞 | ニ ガ | (日本人の／…) ★ | ニ | 訴える。

ガ | (都会人の／…) ★ | ニ / ト | 合う, 結び付く。

動詞 | 他 ガ, ヲ | (ヨーロッパ人的な／…) ★ | デ | 受けとめる, 理解する, 作る, 見る, 楽しむ。

動詞 | 副ニ

形容 | ガ | (その／…) ★ | ガ | 古い, 新しい。

ガ / ニ | (倫理／…) ★ | ガ | 乏しい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ | (その大学生の／…) ★ | ガ | 幼稚だ, 小学生並みだ, 時代遅れだ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ	－の良さ，－のギャップ，－の差，－の甘さ，－の違い，－の混乱，－の豊かさ，－の冴え，－の見せどころ。
NPOナ	×
NPOノ／ナ	×
連体文例	デザインの仕事はその人の感覚の見せどころだ。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO	<範疇> 善悪の－，正邪の－，生活の－。 <主体> 女性の－，子供の－，庶民の－。
ノNPO補	
～ノNPO	
他NPO	美的－，現代的－，現代的な－，動物的－，東洋的－，東洋的な－，新しい－，古い－，鋭い－，豊かな－，奇妙な－，繊細な－，人間に対する－。
被連体文例	彼女とは生活の感覚がまるで違う。

[連体被修飾用法 2]

S平叙	～る
S文例	現代人は[古いものを大切にする]感覚を失っている。 どうやら彼は[友達の家遊びに行く]感覚でいたらしい。
Sト平叙	～る，～た
Sト疑問	
Sト文例	[こんなちやちなプラスチック板に3000円は高い、という]感覚が一般の消費者にはある。 最近の若い連中には[「もったいない」という]感覚がないのか。 [いつも誰かに見られているという]感覚が女性をきれいにするというのは本当ですか。 [とにかくなんでも作れば売れるという]感覚がうちの経営陣にはまだあるらしい。 大学に受かったばかりの頃には，[これで将来は約束されたという]感覚でいた人が多かった。
副平叙	～る
副文例	[お友達の家遊びに行く]感覚で，気楽に参加して下さい。 [とにかくなんでも作れば売れるという]感覚で経営を続けても，うまくいくはずがない。
備考	[S]中には主語はあられない。[Sという]中には名詞述語文，形容詞述語文があらわれることがある。「との」不可。「とする」可。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素	かんかく
要素表記	感(かん)覚(かく)
補足	
合成 名前	－的，－描写，－論，－麻痺，－能力
合成 名後	無(む)－，ゲーム－，国際－，言語－，色彩－，時代－，位置－，共通－，美的－，道德－，現実－，主婦－，生活－，表現－，倫理－，庶民－，プロ－，距離－，経営－，現代－
合成 形	
合成 動	
合成 副	

